

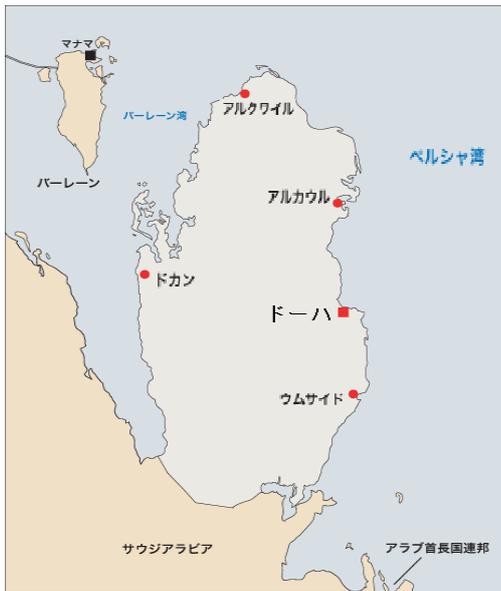
「カタール通信」第10月号

ドーハ日本人学校教諭 榊原 範久

知多市の皆さん、こんにちは

お久しぶりです。ドーハ日本人学校の榊原です。今年はドーハ日本人学校開校の年で、学校運営に追われ、通信を出すのが遅くなってしまい、すみませんでした。

さて、日本は秋の深まりを見せている頃だと思いますが、ここカタールで少しずつ夏の終わりを感じています。とは言っても、気温はいまだに最低 25 度、最高 35 度ですから、やはり日本の秋とはほど遠い気候です。



さて、今回のカタール通信では「カタールの首都ドーハ」をテーマにお伝えします。カタールの人口の 8 割はこのドーハに住んでいると言われるほど、このカタール国にとってドーハは大きな町であり、重要な町です。ドーハには、現在 120 万人を越す人々が住んでいます。人口の増加がとても多く、詳しい数字は分かっていません。

ドーハは左の地図にあるように、カタールの中央部の東側に位置しています。ドーハ以外の町にはあまり人が住んでいません。たとえば、ドーハの西にあるドカンという町には小さな漁村と石油プラント（石油を掘り出す機械）があるだけで、人はあまり住んでいません。それでは、ドーハの町を写真とともに紹介したいと思います。

カタールの首都ドーハの町並み



ドーハ市内マップ



みなさんは、カタールのイメージをどうもっていますか？日本の中ではそれほど知名度が高くはないように思います。砂漠で、地下資源がよく出るだけのところ…とわかっていないのでしょうか。たしかにカタールの大部分は砂漠や土漠で占められてはいますが、首都のドーハは今ではかなり発展した都市になりつつあります。今回は左の地図をもとに、ドーハの町を写真をもとに紹介します。

①新市街



まずは、①の新市街地です。このあたりは、近代的なビルが建ち並んでいます。中東は派手なデザインを好みます。また、地震がないということもあり、ビルのデザインが独特なものが多いのが特徴です。



左は建設中の建物。上に向かって広がるようにデザインされています。右はシェラトンホテルです。ドーハ市内にはリッツカールトンホテル、マリオットホテル、ラ・シーガルホテルなど5つ星ホテルが点在しています。



ドーハの市内を遠くから見ると、ビルが建ち並び、その発展の様子が分かります。砂漠の中にこのような町が広がっているのは少々違和感があります。

②旧市街



こちらは旧市街地の様子です。古い町並みが広がっています。スーク・ワキーフとよばれる場所です。スークとは、日本語で「市場」の意味です。左の建物はイスラム教の文化会館のようなもので、イスラム教徒でない人が行っても、イスラムの文化体験を行ったり、イスラム教についていろいろと教えてくれたりします。



スークワキーフは昔の中東の商店街を再現した場所です。今は観光用として整備されています。スークワキーフでは様々な国の料理を食べることができます。イラク料理、レバノン料理、モロッコ料理など様々なレストランがあります。中にはらくだの肉を料理してくれるお店もあります。



石畳の上を馬が歩いていきます。これは観光客用ですが。白いトープをまとったカタール人をよく見かけます。右はシーシャ（水たばこ）が並んでいます。カタールの人たちは普通のタバコよりも、このシーシャと呼ばれる水タバコを喫茶店でよく吸っています。

③The Pearl



この「The Pearl」と呼ばれる場所は、人口の埋め立て地です。会場に一大都市を建設しようという試みでつくられました。まだ建設中の建物ばかりで、未完成の状態です。それでもホテルやレストラン、高級ファッションブランド店が続々とオープンしています。



この島には将来的には高級マンションやホテルが完成します。海の上にこのような都市を造り出そうということから、カタールの経済発展が伺えます。

ここで、カタールの車事情についてお話をします。カタールで最も人気のある自動車メーカーはトヨタです。しかも、トヨタのランドクルーザーが一番人気です。ドーハ市内に走っている車の5台に1台はランドクルーザーと言っても過言ではないくらいたくさん走っています。右上の写真のようなハマー、レンジローバー、ボルシェカイエンなどもたくさん走っています。砂漠地帯があるため、四駆の車がほとんどです。どの車もかなりの値段がするはずなのですが、それでもカタール人たちにとっては容易に買えるものなのでしょうか…。カタール人たちの裕福さが伝わってきます。

なお、カタールは産油国なので、ガソリンが大変安いです。1リットル=20円ほどです。地下資源が豊富にある国はやはり強いですね。日本からするとうらやましい限りです。

今回のカタール通信では、①新市街～③The Pearlまでを特集しました。次回11月号で残りの項目をお伝えします。

